京城日報 夕刊 昭和十二年四月二十一日(水) 第一萬一千五百七十二號 (市内版)

張滿洲國總理輝く入城

鮮滿一如に榮えあり 張景惠總理晴かに第一步

京城驛頭、歡迎の嵐爆發して 滿洲デーに全市沸立つ

東洋平和の礎をなす日滿一體不可分の國是は南總督の統治下にある接壤の地全半島に『鮮滿一如』の大旆として高らかに翳され、政治、經濟、文化の力強き握手、緊密なる提携は日一日、步一步、着々として光明への實現となつて顯はれつゝある折柄、友邦滿洲國國務總理大臣張景惠氏は四月廿一日滿鮮修交史上劃期的なる公式訪鮮をなした、この意義深き四月廿一日、張總理を迎へる京城は春雨に煙り、爛漫と咲き亂れる櫻花は雲か霞か、半島獨特の情緒の裡に日滿兩國旗は廟部に靡へり、大空高く揚る『記念滿洲號』のアドバルーンも滿洲デーの歡を一層深めた、安東ホテルに一泊した張總理はけふぞ晴れの朝鮮入りの第一步を踏み出すべく神吉次長、宮脇情報處長等一行十名を從へ、安東驛發午前六時十分特急『のぞみ』で日滿官民に送られて鴨綠江を越えて新義州へ第一步を踏み込んだ、春雨の中に浮ぶ西鮮の山々、青々と稔る野に畑に眼をみはり途中各驛に迎へる官民の熱誠なる嵐に應へて午後二時卅三分驛頭を埋める大野政務總監以下官民代表多數の歡迎裡に入城した(カットは本府正門の日滿國旗)

大野總監と固い握手

出迎への官民三千、波打つ日滿兩國旗 京城驛、感激のシーン

夜來の春雨も小歇みに煙り鮮滿一如修交の貴き使命を擔ふ張滿洲國總理一行晴の入城を迎へる京城驛頭は日滿兩國々旗を振り翳す歡迎の官民約三千名で埋まり歡迎の五彩票を撒布しながら驛上空を亂舞する飛行機と相呼應して沸きあがる歡呼の嵐の中を午後二時卅三分、日滿兩國々旗を交叉した『のぞみ』は南側第一ホームに辷り込んだ、後尾展望車には途中安東まで出迎への宮田外事課事務官が案内役で、張國務總理はモーニング姿で神吉次長、宮脇情報處長、松本秘書官等隨員を從へ寬容肥滿の軀を紅潮させ莞爾としてタラップを下り

こゝに 劃期的なる第一步を印すれば、壯總理を迎へる大野政務總監も滿面に微笑を浮べ二三步進んで固き握手の手を差し伸べ遠來の勞を犒ひ、入城の挨拶が交はされた、續いて大竹内務局長以下本府局長、知事會議列席の各道知事、篠田李王職長官、迎永城大總長、川岸軍司令官、[illegible]府[illegible]長、加藤鮮銀、二宮殖銀、安川東拓各總裁、有賀殖銀頭取ら在城官民財界の代表者に圍まれ吾田京城驛長の案内で貴賓室に少憩、こゝにて各代表者と親しく握手、挨拶を交し同二時四十五分自動車の列をつらねて朝鮮ホテルに向つたが、この

輝かし き入城第一步の歷史的光景は本社トーキー、ニュース撮影班の活躍によりフイルムに收めた

樞府本會議

【東京電話】樞密院定例本會議は二十一日午前十時より宮中東溜間において開會、左記諮詢案三件を上程

一、商工省官制中改正勅令の件

現在商工省外局として臨時的施設たる産業合理局をその重要性に鑑み内局とし名稱も統制局に改め恒久的のものとし又その組織の部制を廢し統制合理金融の三課とするもの

一、朝鮮總督府官制中改正勅令の件

一、臺灣總督府地方官々制中改正勅令の件

右につき村上書記官長より各案の内容並に審査報告の後討議に入り異議なく原案通り可決、同四十分散會した

新義州の歡迎送

【新義州電話】前日雨に清められてすつきりと晴れ渡つた新義州は張總理晴の鮮滿修交の第一步を受ける朝鮮最初の通過地として祝福と歡迎の熱誠に色彩られた緋雲の下、鴨綠江鐵橋上を勇ましく前進する訪問列車を迎へてプラットフォームには關口内務部長、[illegible]參與官、中野警察部長、村上府尹、安東滿洲國領事を初め多數の出迎へあり、モーニングに身を正した張總理は展望車のデッキに姿を現し、滿面に莞爾たる笑みを湛へ、僅か二分間の停車を名殘り惜しむかの如く何時までもデッキに立ち盛んに鄭重なる禮を返し、心待たる京城へと向つた

ソ聯政府北氷洋岸に根據地

【ベルリン廿日同盟】ソヴエート國防人民委員部は所謂東北航路であるベーリング海への出動を企圖し北氷洋岸ムルマンスクに大海軍根據地建設を企圖してゐると傳へられるがソヴエート政府は二十日右報道を確認したと言はれる

許大使の歸任 再度延期か

【上海二十日同盟】目下歸國中の駐日大使許世英氏は十九日夜南京で外交部亞洲司長高宗武氏も催の川越大使送別宴に出席した後中耳炎を突發したので二十日朝急遽上海に來りドイツ人醫師の手當を受けてゐる病狀は大したことはないが二、三週間靜養を必要とするとのことで各方面の見舞客との面會も避けてゐる從つて五月中旬の豫定だつた許大使の東京歸任は再度延期される[illegible]

二・二六事件報告

【東京電話】二十一日宮中における樞府本會議終了後杉山陸相は豫ねて樞府側の要求に基き二・二六事件に關するその後の經過内容について約二十分に亘り報告、之に對し二、三顧問官より質問あり陸相並に大山法務局長より答辯あり十一時散會した

明年自然增收 一億を超過せん

結城藏相閣議で說明

【東京電話】結城藏相は二十一日の閣議席上昭和十一年度の自然增收額が見込み以上に多く一億圓を越えてゐるとて左の如く說明した大藏省では明年度豫算編成に備へるため目下前年度の歲入狀況調査を進めてゐるが右調査によると明年度自然增收は一億圓を越えることが明瞭となつた、是は一般的に經濟界の好況を反映するものと見るべきであらう

經濟國際會議に米大統領關心を抱く

【ワシントン二十日同盟】ルーズヴェルト大統領は經濟軍縮[illegible]その[illegible]

朴榮喆初代總領事は各方面に好評

滿洲の事情に明るい人格者

朝鮮總督府外事課と滿洲國外交部では鮮滿一如を目標とした貿易促進並に開拓事業の助長促進をはかる主旨から京城に滿洲國名譽總領事を設置することに決定、張滿洲國總理の訪問を機に滿洲國外交部から既報の如く廿日夜初代滿洲國京城名譽總領事として朝鮮商業銀行頭取朴榮喆氏が任命された、初代名譽總領事に任命された朴榮喆氏は鮮滿事情に明るく人格、識見ともに備へた第一人者で、同氏の就任は南總督を始め各方面から喜ばれてゐる、朴名譽總領事は就任挨拶のため廿一日午前南總督、大野總監を訪問、南總督[illegible]事務長に夫々挨拶を述べ張總理を迎へた[illegible]として紹介され、大いに面目をほどこした

右に就いて朴名譽總領事は商銀頭取室で語る

感激してお受けした 朴總領事談

「昨夜滿洲國外交部から京城に滿洲國名譽總領事を置き、君を名譽總領事に任命するとの辭令を受けました、これより先南總督からも内交渉もありましたので、感激してお受け致しました、鮮滿一如の達成のため從任者が任命されるまでは大いに努[illegible]事務所も當分[illegible]の一室か自宅を當て、近く本[illegible]から人が來ますから、その上で具體的な方針が出來ると思ひます」

人

◇蘇長文氏(專賣局長會議列席のため二十日「あかつき」で東上)内地各方面視察のため
◇羽島久雄氏(專賣局朱安出張所長)新任挨拶のため二十日本社來訪
◇[illegible]用市分會[illegible]滿洲へ
◇公森太郎氏(鮮銀副總裁)廿三日午後「あかつき」で出發途中岡山に一泊の上東上

天地玄黃

張滿洲國々務總理入城。鮮滿修交の礎ますます固く、深く。一如の實之より擧らむ
×
南總督の新政綱四大目標に曰く國體明徴・鮮滿一如・教學振作・農工併進・庶政刷新——銘記すべし
×
藥草研究所の新築費が足らなくなつた。止むを得ぬ事情に因るもの、堂々追加を請ふべし。こんなことで尻切れトンボは當事者の無爲無能
×
吉岡先生の銅像、寫眞を見ただけでも涙が先に立つ
×
ひとの道教本部は解散されても同教團支部は生きてゐる模樣まるでみゝずみたい
×
但し教團の新規設立は不許可と文部省の方針決定とある。面目本位の生煮えの處置。なぜ斷乎處理せぬ
×
今日から〝滿洲事情紹介展覽會〟行け、行け、そして認識を深めよ

本日夕刊十二頁

日滿兩國のため この上ない欣び

南總督談

南總督

滿洲國々務總理張景惠氏を迎ふるに當り南總督は二十一日左の如き談話をなし歡迎の意を表した

今回自分の畏友であり滿洲國建國の大功勞者たる張總理が來鮮せられ親しく自分と懇談するの機會を作り、また本府の幹部並に民間有力者と種々會談、交驩し且つ各方面を視察し就中滿洲國とは特に關係深く近代進步の第一線に立てる北鮮地方の視察をされることは朝鮮に在る自分として誠に欣幸に堪へず、官民一同の歡びとする處である、張總理今回の來訪は之を機會として自分の平素主張する鮮滿一如の關係が産業に、經濟に、文化に、國防に、愈よ强化擴大せられるものと信じ日滿兩國のためにこの上なき欣幸とせねばならぬ、我々は唇齒輔車の關係にある滿洲國のために官民擧つて誠心誠意張總理一行に對し歡迎の意を表するものである、時恰も百花繚亂の季節であることは總理一行に對する何よりもの御慰めであらうと喜んでゐる次第である

入城した張國務總理(右)出迎への大野總監と握手(京城驛で)

暁星雙紙 (35)

田中貢太郎 作
河野通勢 畫

[illegible]

滿鮮一如・張總理の來鮮を歡迎

滿鮮修交史上に輝く不滅の偉業

特記せよ！四月廿一日！ 兩巨頭の歴史的握手

光輝紀元二五九二年（大同元年）三月一日東亞の一角に王道政治を建國の大精神とし民族協和をモツトーとし三千萬民衆の總意に應へ、友邦日本の骨肉的援助により中華民國の羈絆を脱して新興滿洲國は大いなる息吹のもと肇國の創業を完成しアジア地圖を黄色に塗替へてより恰も五周年を迎へた、この間誕生一年にして早くも順天安民の大旨に基き、執政の帝位登極となり、行政經濟の一應の整備を終つて、康徳四年愈よ第二次の五ケ年計畫に入つて劃期的な王道樂土建設工作の進に拍車をかけた際、時恰も接壤の地朝鮮は日滿一體不可分の根本精神の下に前關東軍司令官たりし南大將を總督に迎へ、關東局總長たりし大野緑一郎氏の政務總監就任を見て、半島は此處に確乎たる滿洲認識の下に東洋平和の基調に立ち、南總督は大乘的立場から『鮮滿一如』の大旆を掲げて隣邦滿洲國と一如相依の大精神を强調し、堅き握手に結ばれた鮮滿は、治安に、産業經濟に、交通通信に、凡ゆる觸手の機を捉へて早くも國策遂行の重責は着々と實を結びつゝある、隣邦滿洲國も滿鮮一如の精神に酌み、これに應へて國務總理大臣張景惠氏は親しく來鮮、鮮滿一如の歴史的握手は交され、半島認識の下に今後一層親密相依の滿鮮一如は輝かしき歩武に進軍する鮮滿修交史上劃期的な壯擧の幕は繰展げられた

張國務總理

張總理略歴

字は叙五、一八七一年奉天省臺安縣に生れ奉天講武堂に學び一九一三年陸軍第二十八師長に任ぜられ一九一五年陸軍少將に任ぜられ、一九一七年二十七師歩兵第五十三旅長を經て一九一八年暫編奉天軍第一師長となり湖南に出征、一九二〇年には察哈爾都統兼第十六師長となり、一九二二年第一次奉直戰に出征して失脚し京畿間に流遇せしが一九二四年全國道路籌備事宜督辦に任ぜられ、一九二六年奉天督軍署參議、一九二七年顧維鈞内閣の陸軍總長となり同年潘復内閣の實業總長に任ぜられたが一九二八年張作霖爆死の際共に在りて重傷を負ふ、その後東省特別行政長官、國民政府軍事參議院長、東北政務委員會委員等を歴任したが、一九三一年滿洲事變勃發に及び日本軍側と折衝して極力滿洲の治安維持に努め一九三二年黑龍江省長に就任、同年滿洲國の成立するや參議府議長、東省特別區長官を經て軍政部總長となり同年秋日本特派大使答禮のため赴日し歸途京城に立寄つた、帝政布かれて軍政部大臣となり次いで現在の國務總理大臣に就任した

滿洲國々歌

天地内有了新滿洲
新滿洲便是新天地
頂天立地無苦無憂
造成我國家
只有親愛並無怨仇
人民三千萬人民三千萬
縱加十倍也得自由
重仁義尚禮讓
使我身修
家已齊國已治
此外何求
近之則與世界同化
遠之則與天地同流

滿洲國々務院廳舍の偉容

王道政治の理想

◇施政の公明、民意の暢達◇

滿洲國は王道樂土を肇國の國是として三千萬民衆の總意として生れたもので舊軍閥時代の苛斂誅求の弊を除き民意を施政に投映し樂土の顯現工作に邁進してゐる、これは建國以來の施政實績に徴しても這般の消息を顯かに具現してゐる、また一方政府と表裏一體となり滿洲國の理想實現に邁進してゐる協和會がある

◇五族協和◇

建國の宣言に則り民族の協和を一大眼目とし滿、漢、蒙、日、鮮の五族相互に種族の政治的差別を設けず滿洲國人民はその種族の如何を問はず總て國家の平等な保護を享受してゐる、特に日本人は日滿一體不可分の國是により本年より滿洲國人同樣等しく租税を納め、その法律命令に從ふこととなり滿洲國の發展に本格的協力を獻げることゝなつた

◇暗黒政治の撤廢◇

人權保障法により身體、生命、財産、信教の完全な自由が保障されまた司法制度の確立により、司法運用の明朗を期し法制の整備、監獄制度の改善、司法警察及び檢察機關の改善、行刑制度の改善にそれぞれ大綱を定めて邁進してゐる

◇地方行政の確立◇

建國以來從來の地方制度の殘滓の廢棄に全力をあげ諸官制その他法令が公布せられ改善が圖られてゐる、建國當初省及び北滿特別區、特別市制度、市制度を確立し地方制度調査會を設け愼重審議の結果、康徳元年十二月一日地方制度の劃期的改革が實施せられ從來の四省を十省とし、地方中間行政機關として活潑適切な活動を續けてゐる

◇人材の登用◇

舊政權時代の政治の腐敗は貪官汚吏の横行する制度に起因してゐるのに鑑み、政府は善良なる人材任用の登用を根本として適材適所主義の下に情實情柄を排斥して施政の明朗化を圖つてゐる

◇産業の振展◇

建國一周年の大同二年王道主義による經濟建設綱要の經濟政策を中外に發表したが、その根本方針は

▲國民全體の利益を基調とし利源開拓實業振興の利益が一部階級に壟斷される弊を除き萬民共榮ならしむること

▲國内賦存の凡有資源を有効に開發し經濟各部門の綜合的發展を計るため重要經濟部門には國家統制を加へ合理化方策を講ずること

▲利源開拓、實業の振興に當つては門戸開放機會均等の精神に則り廣く世界に資源を求め、先進各國の技術經驗その他凡有文明の粹を集め適切有効に利用すること

▲東亞經濟の融合合理化を目途として善隣日本との相互依存の經濟關係に鑑み日滿協調に重心を置き相互扶助の關係を益々緊密ならしめる

◇幣制の確立◇

建國後治安の恢復と幣制の統一に全力をあげてみたが、滿洲中央銀行の創立により幣制統一の大業を成就し、通貨の安定、國幣價値の維持を圖り、貨幣價値の變動による物價の騰落を防止するため國幣と銀を絶縁せしめ、管理通貨として專ら物價の安定を目標とし通貨統制をなした

樂土の現勢

西は熱河、外蒙古に接し、東北部は黑龍江、烏蘇里の二江を距てゝシベリアに對し、東南部は黄海、渤海に展け、西南部は萬里の長城に區切られ中國河北省に接壤し大興安嶺、長白山脈、小興安嶺、松嶺、燕山の山脈に抱かれて内部に大平原が展け、總面積は一、四一六、〇九二平方粁で日本の約二倍強、人口は三〇、一九〇、〇三八人で五族協和の滿、漢、蒙、日、鮮の五民族が構成の主體となつてゐる、氣候は日本の東北、北海道と大差ないが、海洋、平原、森林などの影響で所謂大陸的な氣象を示し冬は三寒四温が生ずる

滿洲國の護り（上）陸軍（下）海軍

着々築かれ行く "鮮滿一如"の金字塔

既に十四項目は實現

南朝鮮總督は昨年八月着任、第一聲施政方針の大綱に鮮滿一如を提唱、二ケ月を經た同年十月廿九日には早くも北鮮を越えて國門新京に植田駐滿全權大使と鮮滿會見をして鮮滿相依の將來の大方針に基き大乘的立場から政治文化、産業、經濟の不可分關係、移民、治安警備等の國策討議の重要會見を行ひ、鮮滿提携による國策遂行の實績を着々とあげてゐる、既に鮮滿一如のスローガンで染め拔かれた實施政策は次の如き多數にのぼり、鮮滿一體歩調を揃へて躍進の譜を謳つてゐる

一、國際橋梁架設協定

朝鮮と滿洲の境界線をなす鴨綠江七九六キロ、豆滿江五六八キロに十四橋梁を架設し工事は七ケ年で完了鮮滿を繋ぎ國防、交通、産業經濟の發達を計るものである

▲滿洲國架設（八橋）鴨綠江の部（碧潼、楚山、臨江、長白）豆滿江の部（三長、茂山、會寧、慶興）

▲本府架設（六橋）鴨綠江の部（滿浦鎭、慈城、江口、厚昌、江口、新乫坡鎭）

二、鴨綠江共同技術委員會

鮮滿相方から優秀な技術者の會同を求め

水路調査▲上流新乫坡鎭を限度とする航路の確定▲航路標識の設定と上下流の浚渫並に護岸改修工事▲水力發電計畫に伴ふダム建設とインクラインの設置▲汽船、ジヤンク等航行船舶の取締制限▲航行船舶會社の統制等の研究調査を行ふ

三、鴨綠江開發による水力發電計畫

滿洲國並に野口氏の共同出資により二億四千萬圓を投じ八十萬キロの水力發電所を設置する

全發電能力は八〇萬キロ▲十萬キロ發電を單位として八ケ所に發電所を設ける▲發電經費は一キロ三百圓、工費は二億四千萬圓▲落差は十萬キロ發電には二千四百メートルで八十萬キロ發電には三百メートルの大落差を設ける▲碧潼附近に周圍十五里の貯水池を設け堰堤を築造する▲工事は八ケ年を要し東洋一を誇る施設で貯水池の規模は世界で五位

四、時差の撤廢

從來滿洲國の標準時間は東經一二〇度の子午線の時に依つてゐたものを本年元日から朝鮮同樣東經一三五度とし政治、經濟、通信運輸に革新を致した

五、滿浦鎭鐵橋架設

百萬圓を投じ滿浦本線と滿洲國を結ぶ新國際路線で昭和十四年開通の豫定

六、鮮滿貨物直通運賃の改訂

貿易の振展による貨物の激増により日滿直通貨物取扱の簡便を期し六月一日から開始の豫定

七、鮮滿直通貨車取扱手續の協定

滯貨を防止し貨車運行のスピードアツプを計る協定

八、内鮮滿鐵道航空運帶輸送

九、鮮滿鐵道技術會議

昨年十月から開始し四月十五日から滿鐵も參加

毎年一回交互に開催し鮮滿鐵道連絡の技術的研究を遂げる

十、滿洲移民計畫

鮮滿拓殖、滿鮮拓殖股份有限公司の二會社の手で移民一萬統制を行ふ十二年度の朝鮮人移民は五千戸、二萬五千人で現在の既住民二千五百戸、一萬二千人を集結し更に既住の小作鮮農四萬八千戸、廿五萬人に土地を附與して自作農とする

十一、通關協定

滿洲國の保税法の制定により貿易の圓滑を期するため保税倉庫の設置と宛地通關制度の實施から新京、奉天、ハルビン、安東、圖們經由の貨物の通關手續の簡捷化を見るに至つた

十二、郵便協定

電話の普通通話區域廿六、長距離電話區域廿八計五四區域の開通と鮮滿通話區域の擴充國際架橋協定に伴ふ郵便物の遞送簡便化

十三、討匪・國境共同警備

朝鮮警察官の警視、警部級の優秀なるものを滿洲國に採用すること、匪賊は鮮滿共同の敵としてこれを討伐し、鮮滿警察專務に要する警備電話を國境線に増設すること、滿洲における警備統制委員會に朝鮮側も參加すること、密輸取締は相方協力する

十四、北鮮三港の開發

羅津、雄基、清津三港は北鮮鐵道が更に北滿の門戸として物資の集散港で共同開發に努める

一德一心　張景惠

滿洲國々務總理大臣　張景惠氏筆

隨員一行

滿鮮一如の固き握手を結ぶため來鮮の張總理大臣の隨員一行は次の通り

◇國務院總務廳次長　神吉正一
◇同總務廳情報處長　宮脇襄二
◇總務廳秘書處長　平山一男
◇總務廳嘱託　張煥相
◇總理大臣秘書官　松本益雄
◇總務廳秘書官　張遐紡
◇總務廳屬官　内藤稔
◇總務廳屬官　宮崎常井
◇總務廳屬佐　高橋正明

滿鮮一如・張總理の來鮮を歡迎

男女關係の調整
墮胎したら男も十年の懲役
六人以上の多産者には二千留の奬勵金
面白い蘇聯の國情で紹介

【淸津】最近ソヴエート・ロシアの國情について某關係者の齎した話題の二三を拾ふと次の通り

最近のノヴオシビルスクは西比利亞第二の都會で人口四十萬西部シベリアの中心都市をなしてゐる、鐵鑛を産し冶金工業が非常に盛んで、クツネツツ一帶は年産千八百萬噸今年は二千萬噸の鐵鑛を出す豫定になつてゐる、之はスターリン工場で冶金し鋼鐵百五十萬噸鐵鑛百二十萬噸鉛鐵九十萬噸を産出する素晴らしいもので鑛山機械工場、シベリア金屬メタル工業會社等のある工場地帶である、物價は最近非常に豐富になつた一九二三年迄か八萬の都市が今日では四十萬に達し電車その他の交通機關等も完備し道路は全部アスファルト張りである、四五年來著しく住宅も整ひ住みよい所になつたが物價が非常に高く品質が粗惡であるが今後に改善を考へられることであらう

從來結婚と離婚は任意に行はれ墮胎することも許されてゐたが、昨年九月産兒制限を禁じて墮胎したものは本人は勿論醫師も男子も十年の懲役に處せられることになつたので、男女の關係も調整されるだらう、勿論子供が餘々出來たのでは生活上脅威を感ずるから、六人以上出産するものには一回毎に二千ルーブル（邦貨千五百圓）の奬勵金を與へることになつてゐる、滿鐵所德の商船組の事件も不明朗化し高麗氏は一日釋放されたが再び收監され他の九名の人々はそれぐ一年乃至一年半の刑を受ける事になつて國交の上に暗影を投じてゐるのは遺憾千萬である

春讚歌―鳥致院の櫻

名刹玉泉寺のご難
今度は固城署で幹部を引致
寺務執行難で大弱り

【固城】既報寺有財産を繞る疑獄で晉州署に檢擧された介川面蓮華山名刹玉泉寺幹部は吳住持が檢事局に送られたのみで全部釋放されたが晉州署よりも一足早く事實をかぎつけ内査中晉州署に先手を打つた固城署では晉州署で釋放した法務吳應鎬、財務劉在枝、監事尹永□三名の外監監、山監等都合六名を更に檢擧して取調べる一方晉州檢事局に拘留中の吳宥守を統營檢事局に移送して來て取調べ中であるが玉泉寺は幹部が留置されてゐるので寺務執行が全く出來ず郡當局では本山の梁山通度寺に對し對策方法照會したところ去る十八日通度寺住持金鏡峰氏が來固して十九日玉泉寺で僧侶有志を集めて對策を協議した結果差し當り寺務は同寺の元住持崔圭瑛、金濟潢、嚴何守三氏を交代に監督に當らしめ臨時事務員に朴相浩、臨時監査に金瑞奭氏を任命して執行せしめることに決定したが金鏡峰氏は本山に歸着次第本山職員會で住持事務臨時取扱者を選任派遣して事件解決まで管掌せしむる筈であるが一方事件前起工して殆ど半分以上進捗してゐる寺内の建物改築工事は主務者なきため當分中止することになり更に寄附金募集も募集をせずに許可期間を經過するので大弱りの態である以下金通度寺住持の話

事件の内容は知りませんが晉州署で檢擧した動機は過般梁山に於ける末山法與會議で文簿整理上に疑惑の點がありその席上で問題にした事からですがその後警察當局の取調べによつてどんな事實が現はれたかは當局の發表によらない限り一切知りません

油斷は物 子守の娘が 重なる盜み

【興南】邑内大楼里金順女（一三）は去る三日から朝窒一區社宅眞島涉氏方に子守に住込んでゐたが十八日家人の不在中簞笥の抽斗から夫人の十八金ルビー三個入りの指輪（時價三百圓）を竊取同家の炊事場入口に埋めてゐたことが發覺興南署に取押へられたがなほこの小娘は昨年八月に同家に子守として雇はれた時にも夫人の金側腕時計を盜んでベランダに隱匿してゐた事實も今回發覺した、餘罪ある見込みで嚴重取調べ中

鐵棒を盜む

【平壤】十九日午後九時三十分頃大同橋下に碇泊中の朝鮮商工會社所有の鐵材積船から鐵棒五本（價格二十圓）を竊取し去る男を同會社の雇人が發見取押へて平壤署に引渡した、右は府内新里九四、河東浩（二〇）で餘罪多數ある見込みで取調べ中

母親の自責感 つひに縊死

【釜山】府内牧の島瀛仙町魚行商梁在成（三〇）の妻粉伊さん（二〇）は去月上旬長女末順（一つ）の乳をしてゐる際誤つて愛兒を乳房で窒息させたので自責感に惱まされてゐたが十九日午後六時すぎ自宅溫突内で縊死した

國策の衝突
順天の農倉を繞り
鐵道と農林の角力

【光州】さきに昭和九年順天郡民の要望を容れた時の矢島全南知事の肝煎りで南鐵會社と無償で毎年切替契約の下に順天邑民から三千圓の寄附と本府の補助で全南道農會が六萬圓を投じ現順天驛前道事務所の土地約千坪に二百坪一棟、百坪二棟の鐵、文米倉庫と約百五十坪の鐵筋工場、百坪の住宅を建築し現在全南道農會で經營中、圖らずも右倉庫敷地を含む用地の南鐵買收と同時に一切の權利を繼承した鐵道局では國鐵上の見地から順天驛及順天鐵道事務所を擴張すべくこの程順天鐵道事務所をして立退き命令を發せしめたので業を煮やした全南道農會では折角巨費を投じたものでもあり若しこれを立退くことにすれば鐵道事務所が出來たお蔭で最近値上りに地價が暴騰して六萬圓や七萬圓では到底移轉できず今更順天邑民から寄附を募る譯にも行かないので鐵道側の要求を一蹴して頑張ることになつたので問題はいよく紛糾し結局吉田鐵道局長對矢島農林局長の折衝となりムッツリ屋の矢島局長は『米穀國策』も立派な國策ぢや」と頑張りこの國策解決に陷つてゐるが果して『鐵道國策』『米穀國策』の何れが勝つかこゝ暫く興味ある話題として注視

バス營業所全燒
人夫の不注意、揮發油に引火

【羅津】十八日午前六時五十分頃府内港町國際運輸市内バス營業所から出火、トタン葺一棟四十二坪を全燒し同七時半鎭火したが場所柄だけに一時は大騷ぎを演じた、原因は同營業所運轉手の同居者雜役夫鄭學（二二）が溫突の焚口から約二尺程離れた所で洗面器にヤハッ油五合を入れて作業服を手入れ中引火したものと判明、損害は約二千圓

果敢な運轉手 我家を犧牲

この火災を僅か二千餘圓の損害額に喰ひ止めた裏には同社の一運轉手と同家族の犧牲的努力が認められて一般から賞讚されてゐる美談の主は同社トラック運轉手柳海烈君であるが同君は營業所の火災と知るや家族の勸めで家を飛出して素早く現場にかけつけ猛火の中を勇敢にも事務所の大型バスを安全地帶へ運び其の他重要品を殆ど搬出したため火災の損害は建物のみに喰止めることが出來たがこれがため我家（事務所裏）に燃え移り、妻が命カラぐで漸く逃げ出したのみで家財道具全部を燒失、一家の者は文字通り着のみ着の儘で燒出された事實が當局の取調べの結果判明、河野國際支店長は同運轉手のこの決死的美擧を知り十九日同君を支店長室に呼出して燒出された一家を激勵、直ちに本社へ表彰方の手續をとつた

羅津の國運受難

罪な藥人形 妙齡美人の 死體で騷ぐ

【釜山】港釜山の春のナンセンス廿日朝九時すぎ妙齡の美人の溺死體が牧の島游岸へ漂着の報に驚いて飛山司法係次席が警備船の出動を命ずる一方各署公醫を乘せた自動車が現場へ急行したが先着の警備船では胴體は海中の藻に沒し白足袋に覆はれた二本の足首が水面に突つ立ち逆樣になつて浮いてゐるのを發見引上げた結果人間ではなく重量七八貫の石を結へつけた藥人形であつたので『妙齡美人の死體』と飛出したのは誰だ」と蒸氣が飛び出す騷ぎでアホらしいの追擊で引取つたが藥人形は目鼻口頭髮まで一通り整つたもので九文位の白足袋まで履かしてあり迷信の內地人が海中へ投棄したものらしいが水上署では人騷がせをした者を嚴重で搜査中

清州文廟手入れ
道路擴張で立退き住民
立退料增額を要求

【清州】郡鄕校財團では十二年度の新規事業の一として一萬五千圓を投じ清州孔子廟の大成殿を建て直すと共に明倫堂を模樣替して更に孔子廟前道路を擴張することになり從つて文廟の森嚴を保持しその周域整備道路擴張のため文廟右側前に下手の民家三十六軒に甲、乙、丙の等級を附して一間につき甲は三十圓、乙は二十五圓、丙は二十圓の立退き料を給與して大成町地内共同墓地附近の地に移轉させることゝなつたが之等住民には困難者が多いのでその立退きにはどうにもならねばかりでなく關係家族百八十名の死活問題として騷ぎ出し二十日午前十時頃、關係住民男女二十五名は神谷長に伴はれて大擧郡當局を訪問、一間につき少なくも四、五十圓の給與を要求したが結局泣き寢入りになる

歡迎張總理 小坂準

滿鴨三月百花明　飲馬鴨江頭一城　韓滿修交此中在　一家和氣愛新構

蔚山農學校開校

【釜山】開校準備中の慶南蔚山農學校は五月一日開校式を擧行の筈

值上げは失敗
四角ばつてはみたが
僅か一錢でバッタリ賣れず
豆腐屋氏兜を脫ぐ

【平壤】物價騰貴々々の聲にあふられてまだ大した影響も受けてゐない豆腐屋までが調子に乘り十五日から不意に一丁を六錢から七錢に値上げして府內勤勞生活者の兵站司令官に驚愕を繞げさせてゐたが、値上げ後豆腐の賣行きが急に減退して前の半分も賣れなくなつたので先づ賣り手連が『我等の生活問題』と値上げ反對の氣勢をあげて各製造元に迫つたので遂に大勢如何ともなし難くなつて流石恐の店の突つ張つた製造業者も我を折つて廿日又元の値段に逆戾りした、ホッとしたのは寧ろ購買者側

興南荒しの大泥

【興南】昨年以來興南署で竊盜罪として手配中の咸州郡州北面興德里一三番崔昌吾（二〇）は各所で賃金稼ぎをして巧みに當局の眼を掠めてゐたが十八日午後十一時半頃朝窒三區社宅で興南署員の手に逮捕され目下嚴重取調べ中であるが去る十一日は小學校に侵入して職員の机の抽斗から現金二十二圓廿一錢、十二日には女學校長宅で現金十七圓を竊取したことも發覺被害總額は五六十件に及ぶ見込み

跳ね上る外國貿易
輸出入總額六百萬圓突破
新義州の三月好調

【新義州】新義州港における三月の貿易は輸出二百七十四萬三千六百九十四圓、輸入三百四十九萬二千三百一圓で輸出においては前年同月に比し八十二萬五千圓の增加、輸入においては約七十七萬八千圓の減少を示したが、本年前月に比し各貿易とも格段の好調を示し漸く貿易好轉期に向つた、一方移出は一萬圓移入は四十三萬八千圓で移入を除けば何れも好轉振りに推移した、輸出增加の主なるものは人造絹織物の出荷增進、その他絹糸布、石炭等の增進で、輸入は柞蠶生糸の好調を最高とし石炭、小豆、胡麻子等は增加したが滿洲業の逆調的不振、その他織物類、肥料等の減少著しく輸入の大減退となつたもので移入は滿洲向け人造絹織物の入津活況により好調を現出した

村役場吏員 公金を拐帶

【釜山】廿日朝の釜關連絡船德壽丸から上陸した船客中に擧動不審の青年があるのを水上署員が發見取調べた處熊本縣河飯郡宇尼村役場吏員大津義太（二二）＝假名＝で役場の公金百圓を拐帶滿洲へ高飛する途中と判明目下本籍地へ照會中

貯金通帳改竄 十三の少年 巧妙に詐取

【大邱】小賢善德につぐ今度は郵貯僞通帳詐取―府内南山町郵便局大男□助（一三）＝假名＝は廿日郵便貯金通帳中廿錢の文字を二圓に改竄して府内某郵便所窓口で一圓五十錢を騙取したこと檢査の際發見大邱署に屆け出たので同署では直に同人を逮捕したが右改竄文字は頗る巧妙で十三歲の少年の手口としては天才的だと係官も舌を捲いてゐる

チンピラ掏摸 更生園送り

【平壤】十九日午後二時頃府内新九里三九金某方の軒下で寢てゐるチンピラ一名を巡察中の平壤署員が發見、既にしてゐる包みを調べると中から帽子三個、ズボン一つ、電氣スタンド等が現れるので、そのまゝ本署に連行取調べた處

鴨江白魚に凱歌
一年分を一日に漁獲

【新義州】幸先よしと大豐漁を期待されてゐた鴨綠江名產白魚は約束に叛かず一日から今日までの僅か二週間足らずに四萬斤の收獲をあげ昨年の總收獲一萬二千斤の三倍以上に達する豐漁ぶりを謳歌してゐる、場所は三道浪頭沖合で毎日七十隻の白魚船が出動、十二日の如きは一日で一萬斤、昨年の總收獲高に近い大漁成績をあげた

變態男に參る 十四娘警察へ

【水原】邑內北水町金昌云は昨年十月全南求禮郡禮町李淳伊（一四）＝何れも假名＝が仁川にゐる伯の許に向ふ途中偶然同車し言葉巧みに同女を欺き水原に下車せしめて自宅に連れ歸り爾來同棲してみたが金は變態性で二日も李を側から離さず戶外に出ても尾行を加へるので李は堪りかね十八日水原署に說諭願を出したので同署で兩人を呼出し李と別れるやう申渡したが肝心の李はその間に行方不明となつた

啞の少年泥

【龍仁】去る十七日夜龍仁署では邑內牛肉商金某方で竊盜を働いた少年犯人

咸南辭令（廿日附）

咸南道視學 柳田長十郎
咸興高女敎諭 長田 武士
咸南產業技手 古野 武生
補咸興農業學校敎諭（各通）
補咸興師範學校敎諭
惠山鎭高校長 城戶 鋼藏
島原普小訓導 田中 平作
元山一普訓導 林 良淑
咸興一普訓導 李 英淳
咸興女普訓導 韓 國模
咸興高普訓導 菅原友次郎
咸興女普訓導 李 仁順
補咸興師範學校訓導（各通、以上十六日附）
任產業技手、命蠶業取締所勤務 德永 全次
命原蠶種製造所勤務兼舍監 產業技手 白岡 誠治
任地方產業技手、命永興郡在勤 北谷 松夫
任地方產業技手、命文川郡在勤 金 太星
土木技手（咸興管區長） 柴田 寬夫
命土木課勤務 同（土木課）屋代 貞雄
命咸興土木管區事務所長 同（北青管區長）深田邦太郎
命元山土木管區事務所長 同（咸興管區）長坂 國政
命北青土木管區事務所長 同（土木課）尾崎 林平
免元山土木管區事務所長兼務

全北辭令（二十日附）

命群山小學校兼群山西普校長 群山普校長 松島 □
命群山普校長 道視學 岩淵 秀雄
兼任道視學第二普校勤務 咸悅普校長 中山 利德
命咸悅普校長 同村普校長兼習所長 堀江 □
命月村普校長兼習所長 九耳普校長 木下 進雄
命九耳普校長 黃登小長 □ 敏宗
命黃登小校長 引月普校長 山下 邦夫
命引月普校長 金堤普訓 尾崎 宗彥
命井邑普校長 不二小校長 花木 光男
命不二小校長兼上關普校長 兩林普校長兼上關普校長 村松 祐淳
命兩林普校長兼上關普校長 金堤小訓 柳川 宗道
任朝鮮公立女高普校敎諭 全小訓 武元 □

胸やけ、噯氣、生水、胃痛

食後 胃部に壓迫感があり、二—三時間經つと胃痛を起し、噯氣が出て酸つぱい生水が口をつく等の症狀がある時は、先づ胃酸過多症に陷つたものとみねばなりません。

その原因は……神經質や精神の過勞、興奮などの中樞性刺戟、或は又刺戟性、不消化性食物、咀嚼不充分、過度の飮酒、喫煙等の末梢性刺戟によるものです。

之等の症狀は……胃液の分泌が亢進して、食物の消化に必要以上の胃酸が出來、それが粘膜を刺戟して苦痛を惹起すものですが治療を怠せにすると、過剩の酸が絕えず胃粘膜を刺戟する結果、胃壁はひどく荒され遂には胃潰瘍となることがあります。

制酸と鎭痛作用

① **胃壁の保護**……**ノルモザン錠**は**珪酸アルミニウム**を主成分とし、先づ胃粘膜を被覆防護して患部又は潰瘍面に及ぼす胃液の刺戟を防ぎ胃壁の全面的防護作用を營みます。

② **分泌の調整**……次に胃中で分解して**珪酸**と**塩化アルミニウム**となり、**珪酸**は過剩の胃酸を吸收して**胃中の酸度**を低下し、一方**塩化アルミニウム**は分泌腺を收斂して胃液の分泌を制限します。

③ **鎭痛作用**……**ロートエキス**の配伍によつて胃粘膜過敏による疼痛を緩和し、鎭痛効果を强めます。

之等の諸作用が相俟つて、過剩胃酸の生成を阻止しますから、胃粘膜に及ぼす胃酸の戟刺を去り、患部並に潰瘍面を治療します。

効能
胃酸過多、胃潰瘍、溜飮、むかつき
胸焦け、噯氣、生水、胃痙攣、胃カタル
胃痛、胃のたゞれ、便秘、のみ過ぎ
惡醉、二日酔、車暈、船暈。

【藥價】 指定用 一回分(一〇錢) 三回分(二〇錢)
三日分(五〇錢) 一週間分(一圓)
十六日分(二圓) 一ヶ月(三圓五〇)
二ヶ月分(五圓)……各地藥店にあり

胃酸過多・胃潰瘍に

ノルモザン錠

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 武田長兵衛商店
關東代理店 東京市日本橋區本町 株式會社 小西新兵衛商店

粂平内（144）

小金井蘆洲 演　福田勇 畫

鐵扇術（一）

平内は多くの布施を與へて新十郎坊主を歸したが、後でつく／＼と考へた。

（成程なア、凡夫盛んにして神崇らず、盛んな内はよいが、一つこいつが下り坂になると作つた罪が氣に懸り、己が心の呵責に會つてそれが自然と祟るのであらう。因縁因果、善に善報、惡に惡報、これや當然だ。長兵衛ほどの正しい人でも、世のため世のために殺生をして多くの人を斬つた報いはその身に及んで水野のために殺されてしまつた。十郎左衛門も同じこと、切腹した上八千石の家名は斷絶、天に向つて吐く唾は自分の顔にかゝるに違ひない。成程これが忠孝のためとか、敵を防ぐ戰ひなら仕方はないが、云はゞ小さな自分の恨み、また部伍に人殺しをするのはよくない。劍術の鍛錬はしても不動心岩の術は傳はつても、これで以て如何なる強敵をも押伏せるといふことは、まだ／＼及ばぬことだ。對手によれば矢張り刀劍を用ひねばならぬ。すれば何うしても人を傷つけ殺すことになる。うむ、これや何とかして刀を使はずに、人を殺さず敵を防ぎ身を守る工夫を見出さねばならぬ。兩刀は武士の魂に附して居るものとして、これを使はずに敵を防ぐ武術の奥儀を究め、我が一流として世に遺したいものである　おゝさうぢや）

平内は初めて眼が醒めたやうに心が晴々とした。

其後は暇なしにそればかりを考へ、瞼を凝らしてゐたが、或る日ふと傍らに置いてある鐵扇に眼をつけ、

「ふむ、この鐵扇で……ふむからして……」

と獨り合點。

柔術捕術の法、十手取繩の手、それからそれと種々の工夫を凝つて、例の熱心と氣象からいろ／＼な妙手を編出した。

「まづ大方これでよいとして、これからは實地だ。それには對手には生きて居る者を使はなければならん」

で、門人をつかまへては、したゝかに試して見る。

ところが自分より數十段も下に居る門人を對手にするのだから、もとより負ける氣支へはない。鐵扇を以て思ふ儘に對手を押伏せることが出來る。

「いやこれは面白いぞ。しかし門人を試して見たところで少しも榮えぬ。誰か手剛い對手は……」

思ひ出したのが荒木又右衛門である。早速手紙を認めた。失禮なる申條ではあるが、餘儀なきお願みがあるから、是非とも貴殿の御入來を待つといふ文面。

受取つた又右衛門は、何事であらうかと急いで平内の道場へやつて來た。

平内はいつもと違つて、如何にも眞面目に、

「いや、早速の御入來、千萬忝い」

「先刻の御書面、取敢ず參りましたが、何事が起つたのでござる」

「別段何事が起つたといふ譯でもござらんが、實は荒木氏、まづ一通りお聞き下さい」

赤城無敵流を試し斬りにしたこと、新十郎坊主の話、自分の悟心した由來を詳しく話り、兩刀を使はぬ鐵扇術の工夫を細々と述べた。

「右の次第でござれば、一つ貴殿が某の對手となつてお立合を願ふ。どうも自分の門人ばかりを對手にいたして居つたのでは、果して効果があるものかないものか、見當がつき申さぬ」

「あゝ流石は平内殿ぢや。よいところへお氣がつかれた。實は拙者も心の内には因果應報といふことは必ずあるものだと思つてゐた。それで刀を用ひずに身を守るの術を工夫なされたとは面白い。泰平の世の武術として至極結構なことでござる。何卒御鐵扇術に觸りたい」

と、快く承知して、對手をすることになつた。

木の芽時の婦人衛生

注意す可き春先きの病狀

帶下（こしけ）、腰痛、冷症　小皺や若ふけ、不姙の原因

病根の治療は中々出來ない事で、内服藥や低級な局所藥では猶更の事です。一時的でなく病芯を抜き取る新發明療法が素人の方にも簡易に出來ると云ふ御知らせ

そよ風に暖かさを送る春は萬物の甦へる時ですから、潜んでゐた病菌もそろ／＼活動を初めて婦人病の病毒が一層強く根を張り擴げ、女性としての春の歡びに背き、はてしなき苦しみに惱む越え難き關所ですが、新醫學の手引きで安々と病芯を取る新療法を紹介します。

冷え症、帶下と一言に云つてもそれが子宮卵巣の病氣炎症、爛れから來る病狀ですから、昔からやつてゐる腰湯や懐爐、内服藥等の一時的の手當で決して治るものではなく、内部の病菌病毒爛れ、腫痛みを根本から治さなければ婦人病につきものゝ病狀は無くならないものです。

是等の病狀その物が苦痛のみでなく容色が衰へてヒステリーとなつたり、下腹腰の痛みや内臓の引吊り痛みと色々の苦痛に根を張り擴げるものですから、この治療法は子宮内部の病原を芯から除く事の出來る方法で、みつちり治療しなければ心も身體も多大に苦しみを受けます。次の例でよく判ります。

腰の冷え痛み　三谷やす子

寒さがお腹の芯迄しみ透るかの様に腰から下は覺えのない程冷えてゾク／＼寒氣がしたり、時々ドロリとした下り物がして頭がガンガン痛み、逆上で眼が霞むと云ふ様なおよそ女としては一番つらい故障も、よい手當を知らない計りに細る體をもてあましてゐましたが、冷える因を治さなければ駄目だと知つたのはワセトン球を使つて始めて判つた事で、それまで色々やつた事は一時凌ぎでした（略）腰がボッカリ暖かく下り物の氣持惡さが消えて見ますと。急に世の中が明るくなり氣分も大變よく夫の洋服に毎日ブラシをかける平和も丁度四年振りです。ワセトン球の御恩は一生忘れません。

結婚五年　始めて産着を縫ふ喜び　佐山せき子

めつきり寒さが増して參りました

御壯健で御障りの段御喜び申上げます。

永い間苦しみました病氣全快の事、それに續く結婚後五年初めての姙娠の事も申上げず、本當に相濟まぬ事と存じますもの、嬉しさにあれもこれも打忘れ、近頃は生れて來る赤ん坊の産着やおしめの事ですつかりてんてこ舞で御座いますので、つひ／＼失禮致しました事御許し下さいませ。

ワセトン球はこしけばかりを治す藥かと思つてゐたのに、下腹痛みや腰の痛みにも大變よく、それにつれてあれ程ひどかつた冷え症が姙娠出來る迄になつたのは全く御藥の御蔭（略）使ひますと氣持がよろしいので毎日使ふやうになり、色が黑くなく厭な藥の臭味もないので夫でさへ治療の事と氣がつかない程でした（略）十[illegible]に浸みついた嫌な藥の事も後始末に困つた外用藥の事も今では話の種です。皆様にワセトンをお教へして鼻高々なのも嬉しく存じます。

内腿のつり痛み　神谷和子

お恐くなりましたと、のんびり御挨拶の出來る氣持もみんな明かなればこそで、日かな夜もすがら眉に皺をよせて歯を喰ひ縛る程の右の内腿から下腹へさしこむ痛みも五年此方の淋症内膜炎で、冬その爲めに吞むお茶代りの煎藥は、懐爐灰の代價だけでもうんざり致しました。どうでせう、それがのんびりサラリと浮々さへする冬を迎へようと夢にも思ひませんでした。ワセトン球の事は前から聞いて居ましたが黑く汚れて爛れる普通の坐藥と思つてゐましたのに、ッと心を打たれ（略）早速ワセトン球を送つて頂き（略）今では冷えも知らず痛みもなくなりまして三つは若くなつたと云はれて嬉しさに毎日笑顔で御座ゐます。厚くお禮を申上げます。

處女の下り物　富澤揚

（略）おり物がして右下腹が痛む様な事が處女の私にはとても心配でしたが、誰にも打明けられず煎じ藥も作れば頭が重く腰がとても冷えて、月經は二月三月に一度で赤黑い塊が出ました。悲んで使つた婦人藥の揚句の事は申上げ度くありません（略）誰にも感づかれず使つた事だけでも有難く思ひましたのに（略）今は寒さも構へず朗かで體が輕くなり、顔色もよく高原好調子です。御藥のお蔭と本當に嬉しく存じます。

涙でぬつた白粉も　いらぬ程美しく　山邊つる子

……目尻に皺がふえる、皆姙が目立つて顔は日増しに薄黑くなるのが氣が氣でなく、一番悲しかつたのは目の周圍に黑い輪が出來た事でした。あゝこうして夫に見捨てられるのかと涙ふき／＼白粉を分厚にぬつて、何も知らぬ夫から叱られる始末でした。女ですもの夫の心が他所へ移るのをどうして安のんとしてゐられませう。不圖婦人雜誌で婦人病になると容色が衰へると云ふ醫士の記事を拜見しハ……使つて見て滋々と有難く永年の黄色の下り物も後が絶へ顔色さへよくなりました。

冷え症と美容　木村病院長　醫學博士　木村仁

冷えを感ずる人は肌が早く萎んで女らしい美しさが無くなる。斯様な婦人は腰の芯が冷いとか下腹が張つて重いとか、内臓が引吊り痛むと云ふ様な痛みと、普通とは違ふ白帶下があるから、氣がついたら直く手當をする事。捨てゝおくときつと大病になる。ワセトン球は大變よい。私の病院で使ふが效果も良く、神經質の人でも氣安く使へるのは婦人藥として上乘である。一時的に暖かい物を服んだり、懐爐や腰痛膏を貼りつけたり腰湯の様な方法では、内部の原因を治るものではないから、何日迄も苦しめられる。結局優れた局所藥より他に方法はない。

東京田谷病院長　醫學博士　田谷誠

以上の例を見て婦人病の治療が何れ程大切かが沁々と判る。婦人病の原因が判らなかつた昔は、煎藥を服み腰を温めるより他に方法を知らなかつたが、現在では直接に藥を子宮に届かせるのが一番よいと判つてゐるが失敗の多くあるのも局所藥で、ともかく子宮病内部は細胞が一層繊つてゐても爛れ帶下が出る程薄い粘膜であるから中で粒々が殘る様なものは絶對使はぬ様に致し度い。又衣物や局所が黑く汚れて痒くなつて厭がつた婦人藥の時代ではなく、今では理想的なワセトン球がある。私の病院で多數の患者に使つて見た結果は大變よく、自宅で使はせて見ても少しの心配がなく、素人の厭がる藥臭さもなく先づ可成なので患者は喜んで使ふ。婦人藥と云へば黑くて厭がつたものが藥の進歩が此處迄來たものかと感嘆の他ない。

春先きには頭痛眩暈、逆上からヒステリーが亢じ、月經上の困難や帶下の不快が急増して家庭上の不和や自殺騒ぎの起る事が中々多いのです。先づ第一に原因たる子宮病の手當が必要です。

一番新しく一番よく効くワセトン球が冷え症を初め帶下、下腹痛み、腰内臓の引吊痛みに大變よく効くのは病菌病毒爛れを芯から取る研究藥だからで、各大學病院婦人科で御使用になるのも普通の婦人藥（内服藥や固い嵌め玉）と違ひますが、なんと云つても

黑くない流れ出ない　人知れずに　誰れても出來る

と云ふ女の方にぴつたりあつた揃ひに揃つた婦人藥で、夜分入れますと八分ですつかり溶けて跡もなくとけ翌朝迄に殘らず中へ吸ひ込まれて効いて參ります。重症は一日一回、輕症なら二日に一回で充分です。

藥がしみ込んで　芯を治す作用

入れて流れ出るものは局部が爛れたり痒くなつて内部の爛れが増して帶下痛みが増して來ますし、中で溶けぬものや全く溶けぬ固い玉は異物と云つて中を刺戟して之れも帶下や痛みの原因となります。結局一條中に殘つてゐてもその爲めに帶下が出る程柔かい傷つき易い所ですから、斯様な手當は避ける事が一番肝要な點です。

ワセトン球は特別研究の結果發明されたものですから、溶け工合が誠に氣持よく溶けた藥は殘らず子宮にしみ込んで、病氣病毒爛れ腫れ痛みを取つて白帶下の色や惡臭をとり、ひきつる筋を解ぐして痛みを取り、神經を和げて血液の循環をよくし腰手足をポカ／＼と芯から暖めます。帶下の異常が治ると内部の異常も治りますから、頭痛、頭重、眩暈、逆上、ヒステリー、便秘等も自然治る事は内服藥の一時的なものとは格段の相違があります。處女にも安心して使へるのは局所藥だからです。

第二夕刊

編輯兼發行人 吉岡重實
印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社

張總理の入城！今や鮮滿堅き握手！

鮮滿首腦者の歴史的會見

上）廿一日午後三時卅分本府總督室における南總督と張滿洲國總理の銘記さるべき歴史的握手の情景、中央は大野總監（下右）入城直ちに朝鮮神宮に參拜する張滿洲國總理（下左）張總理の入城を歡迎する府內初等學校生徒の日滿兩國旗の波

鮮滿交驩放送

DK京城中央放送局では鮮滿一如の固き握手のため入城した張滿洲國總理を迎へ廿一日午後六時廿五分から來鮮記念の鮮滿交驩記念放送を行つた、まづ六時廿五分總監官邸から大野總監が高木富三郎氏の通譯で張總理來鮮歡迎の辭を述べれば同卅五分朝鮮ホテルから松本秘書官の通譯で張總理は重厚な普通語で朝鮮訪問の感想をのべ電波による鮮滿相依の大乘精神を强調した

感激にふるへる永遠の握手

南總督と張總理

總督室で歷史的會見

廿一日午後三時半總督府に到着した張總理は直ちに相川外事課長の案內で

總督室 に入れば、フロックコートに威儀を正した南總督は事務用机から立ち上り入口まで進み、張總理は南總督に手を差し延べ『久し振りですね』と此處に鮮滿の南、張兩巨頭は固く固く握手を交はした、總督は張總理に對し『年と共に若くなる樣ですネ』とその元氣な姿を讃へ、つと起立した總督は

形を更め『皇帝陛下には御機嫌麗しく渡らせられますか』と奉伺すれば張總理また起立して『極めて御機嫌麗はしく渡らせます』と答へ兩巨頭はテーブルを挾んで友情の温やかな色を見せ感激を交はし、次いで大野政務總監と挨拶を交はした後、前日任命された各局長を總督室に招いて總督より張總理に紹介、續いて各局長を政務總監より紹介したが

張總理 は各局長に對し懇ろな挨拶を述べた

各方面へ挨拶 朝鮮ホテルへ

南總督を總督府に訪問、堅い握手を交した張總理は廿一日午後四時本府を辭し同四時十分昌德宮に伺候名の後、一行は龍山の朝鮮軍司令官邸に向ひ、待受けた小磯軍司令官に來城の挨拶を述べて同五時十分宿舍朝鮮ホテルに入つた

最近 鴨綠江を中心とした滿洲と朝鮮との間に於ける幾多の問題が起つて來たので今後朝鮮の方々と鮮滿一如の方針に則り御協力を得て具現する必要があると信ずるので、この際色々御願ひしたいと思つてゐる、朝鮮の知事會議で南總督は五大政綱のうち「鮮滿一如」の方針を強調されたさうであるが誠に結構なことである、現在滿洲には朝鮮の人が百萬人を越えてゐると言はれるが、既に滿洲國建國以前早くからこの數に近い

朝鮮 の人がゐる、然もこれらの人々は自然の勢ひで圓滑に接近して來たものである建國後は嚴重な國境が障害をなしたかの感があつたが鴨綠江も豆滿江も最近では双方の政府が障害的の觀念の除去に努め、滿洲國でも朝鮮の人を保護する方針をとつてゐるので、今後鮮滿一如の方針により緊密なる接觸の度を加へてゆきたいと考へる、今後朝鮮と滿洲との間に爲さねばならぬ

重要 な事柄が極めて多いが今後必要に應じ、狀勢に應じて、充分發展打開し促進させてゆかねばならぬ、鮮滿間の國境問題に就てはこれを國際的なきものとして

さら に北方に國境を前進せしむべきではないかとの說を聞くが、我々としてもその氣持ちは充分判るし且又大いに贊成であるが、然し相當な力と時日を要するだらう

張總理・車中に語る

拓かれた窓外の風景を喜ぶ

滿洲國國務院總理張景惠氏は隨員國務院總務廳次長岸信介氏以下十名と、宮田外事課事務官、小田通譯官、金田圖們課長ら本府からの出迎へを受けて、モーニング姿に六十六歲とも見えぬ元氣一杯の温顏に笑を湛へて安東以來車外の移りゆく風光を貪るやうに眺めてゐたが、午後一時土城附近まで差しかゝり歡迎のため飛來した本社の歡迎ビラを撒く旗氏操縱の飛行機に、「おゝ」とばかり感嘆に輝く瞳から眞白なハンカチをうちふつて應答し前後してゆく歡迎機に感激の眼をしばたゝいてゐたが、南總督からの安奉線における崖崩れ事故の見舞電報に感謝しながら、開城驛頭の出迎へ官民に會釋したのも

『全半島二千五百萬同胞は元より京城の官民はあげて閣下のお出でをお喜びし、歡迎して居ります』との記者の歡迎の辭に答へ

「いや、大變どうも有難う」と丁寧に會釋し、松本秘書官の通譯で極めて和やかな調子のうちに力強く語る

『安東から一歩憧れの朝鮮に足を踏み入れると、山には青々と樹が繁り、花は紅に咲き溢つて、人の手の良く行き届いた別天地であることが感ぜられ、總督の善政の程がよく窺はれて非常に喜びに堪へない、朝鮮を正式訪問するのは今度が初めてであるが、大同元年に大演習陪觀のため日本を訪問した歸途、京城に一泊したが、夜行列車で歸滿したので實際に沿線の風物に接するのは今度が初めてと言つてよいだらう』とて今回の正式訪問の使命の核心にふれ

『朝鮮を正式訪問すると言ふことは南總督、植田關東軍司令官との鼎談會見に一歩前進した〃鮮滿一如〃の方針を強化擴大するためと言ふことを氣持の上では考へてゐるが、別段具體的にどうするかと言ふことは考へて

朝鮮神宮に參拜

參集所から全市展望

午後二時五十分張總理の一行は京城驛前から自動車を連ねて朝鮮神宮前廣場に到着、宮田本府事務官の案內により春雨に淨められた神域の砂利を踏んで拜殿に參入、神官の修祓を受けて總理は神前に進み玉串を奉奠、丁寧な敬禮の中にも將軍らしいキビ〳〵した態度が窺はれる、參拜を了へて全京城を一望にをさめる新參集所の眺望所で地圖を前に、四圍を山に圍まれた京城の市街――近くは南山の神域に咲き匂ひ、遠くは昌慶苑に彌生く櫻花に彩られ、總理歡迎に沸き立つ全京城を靜かに見下しそれから奉贊殿に入り正式參拜者名簿に『滿洲國總理大臣張景惠』と肉太に署名して小憩、次いで奉贊殿前の櫻花をバックに記念撮影の後、午後三時二十五分再び車上の人となつて參道を下り太平通ゼ一路總督府に向つた

張國務總理談話發表

滿鮮は自然の勢裡に肉親的關係に達した！

張總理は南總督、小磯朝鮮軍司令官等と會見後廿一日午後五時三十分朝鮮ホテルに於て記者團と會見し、左の談話を發表、鮮滿一如の精神を強調した

鮮滿の關係は滿洲帝國の建國を契機として急激に緊密の度を加へつゝあります、曾て東三省政權時代に國境の壁などの如き存在であつた

鴨綠江圖們江は 今や兩土を結ぶ重要路線と化し、過般安東市の大火災に對岸の新義州から直に消防隊が應援に馳付け平安北道の知事が即日巨額の救濟金を携行して罹災民を見舞はれ、三千萬滿洲同胞を感激せしめた事等、兩者の關係は理論と打算を超越して自然の勢裡に已に肉親的關係に達して來たものであります、所謂北鮮三港にしても其の將來性は直接北滿の産業狀態に關聯してゐるものと想はれます、恰も滿洲國は本年より

産業五箇年計畫 を實行致しますにつけ、私は職務として北鮮地方の一般を知つて置く必要を感じてをります、それに偶然にも南總督閣下、小磯軍司令官閣下、大野總監閣下を初め朝鮮首腦者中には滿洲に曾在住せられ、且滿洲帝國建設に直接絶大なる貢獻を寄せられたる多數の方が御在任せられてゐるので、親しくお會ひして久闊を敍したい氣持に驅られ今回出て參つた次第であります、滿洲帝國は今更事新しく云ふ迄もありませんが五族相協和して眞に人類の樂土たるべき道義國家を建設して實現化せる現下の國際情勢に平和の一新方途を與へんことを理想とするものであります、朝鮮民族は我國民族の重要なる構成分子の一員でありまして現に滿洲には百數十萬の朝鮮同胞が居住して滿洲建國の聖業に直接參與してゐるのであります、即ち滿洲帝國は

世界に比類なき 新しい試みとして各種の民族が世界の平和の爲に將又亞細亞復興の爲に國籍の障壁を越えて人類の眞の安住の地を造りつゝあるのであります、回顧すれば一千有年の昔高句麗が鴨綠江の東西を將有して雄大なる國家を樹て文化を輝かせて以來、鮮滿の關係は幾多の變遷は經ても正しく兄弟肉親の間柄たることには變りはなく、過去の此の歷史に加ふるに滿洲帝國の盛國に因り兩者は高遠なる理想の下に新に結合せられ永久不變の睦誼を結んだものであります、私は朝鮮の全同胞が眞に滿洲國の建國精神を理解せられ『鮮滿一如』の氣持を以て此の上共滿洲帝國建國の聖業に御協力下されんことを切望して已みません、南總督閣下は曾て關東軍司令官として御在滿中最も熱心に『人和』に盡されたる先覺でありますが

昨年朝鮮總督に 御就任以來更に御熱心に鮮滿關係の緊密に努力せられつゝあるのでありまして、拜別以來一年振りに將軍と親しくお會ひ出來ることは今回の旅行中私の最も大なる喜びとする所であります

【寫眞上】張總理昌德宮伺候【寫眞下】京城驛ホームの歡迎＝列車到着の刹那

萬歲々々

學童の旗の波 童心にも鮮滿一如

張總理の入城を迎へる二千餘の內鮮學童の列は京城驛前廣場から南大門まで續いてゐる、その上空、春雨の雲間を鮮やかに滑つて僚機と通信機が歡迎の爆音を響かせながら、本社の張總理歡迎ビラを撒きちらす、その度に本社寄贈の日滿兩國旗を振り鮮やかに手をあげて歡呼をあげる、可憐な童心にも日滿一體の精神は飮み込めたらしく小學生達は張總理の到着を待ち焦れてゐる、やがて午後二時四十五分京城驛前から萬歲の聲と共に日滿兩國旗の波が揺れ動く裡を京畿道警察部オートバイの先導で自動車の列が見えた、瞬間、シーンと威儀を正して隣邦の宰相を迎へ學童の列は一齊にお辭儀をした後は打ち振る國旗に合せて〃萬歲〃の嵐だ、銃行の車中から張總理はこれに應へながら『日滿兩國旗』で動く南大門十字路の交通信號機を右へ、朝鮮神宮へ走る

講演 「滿洲」講演と映畫の夕

講演
- 滿洲國民政部警務司長 大津敏夫氏
- 滿洲國々務院總務廳情報處長 宮脇襄二氏
- 滿洲國間島省長 金井章次氏
- 總督府外事課長 相川勝六氏

映畫 滿洲國都（全二卷）◇東日世界ニュース ◇樂土新滿洲（全二卷）

廿二日夜六時半 本社來青閣

◇入場無料 但し場內整理のため五錢を徵す、小學生以下はお斷り致します

主催 京城日報社

大空の歡迎陣

張總理を乘せた列車『のぞみ』が開城を過ぎ京城に向つて驀進する午後二時、[illegible]飛行士の操縱する本社航空部朝鮮新號機サルムソンは京城飛行場を勇躍離陸一路大を衝いて京義線に沿ふて進み途中總理の頭上から歡迎の旗を振して二時十五分いち早く京城上空に舞ひもどり飛行場を發つた本社新鋭機の『通信機』と共に銀翼を列べて『のぞみ』到着の同卅三分驛頭地上の萬歲の歡呼に應じて僚機からはさつと本社の『歡迎張總理』のビラを五彩の雨と降らした

今夕の日程

張總理は廿一日午後五時十五分宿舍朝鮮ホテルにて在京新聞記者團と會見し、續いて六時廿五分自室から鮮滿交驩の放送を行つて龍山官邸に開かれる南總督招待の歡迎晩餐會に臨み入城第一夜をホテルに過す筈である

京城驛頭の劇的場面

雜觀いろ〳〵

天候の加護か朝來煙つた春雨も歇み午後二時卅三分晴れの國際列車〃のぞみ〃は南側第一ホームに辷りこんだ、張總理は最後部展望車のソファーにモーニング姿で深く埋まつてゐたが本府宮田事務官の案內でサッと起ち上り、左手にシルクハットと濃茶色の手袋を持つてタラップを下り同じくモーニング姿の大野政務總監が胸を開いて進み寄り、滿面に笑を湛へ〃おゝようこそ〃〃やあ〃有難う〃と固き握手を交す續いて小磯軍司令官〃やあ〃と元氣一杯の握手川岸第廿師團長、加藤[illegible]師團長と順々に握手

◇

それから大野政務總監、小磯軍司令官等と列んで各新聞社、本社トーキーニュース班のカメラに納まり、出迎への官民代表者、各種團體員等に笑顏一杯の挨拶を贈れば、ホームに打ちふるは本社寄贈の日滿兩國の小旗、見事な波を描いて熱烈な鮮滿一如交驩の渦となり、ホームの上空からは僚機、通信機の描く五彩の歡迎ビラが花ビラのやうに散る

◇

張總理は出迎への在城滿洲國人代表廿二名に親しく交驩、春田京城驛長の案內で驛上貴賓室に入り、こゝで第一夕刊既報の如き出迎への官民財界の代表者と親しく挨拶、少憩の後同二時四十三分貴賓室北門から總督府差廻しの自動車ビュイック京六一五號に乘車、[illegible]部長の先導で正式朝鮮神宮へ向へば沿道は萬歲の爆發歡呼の嵐……

満鮮一如・張總理の來鮮を歡迎

朝鮮銀行
總裁 加藤敬三郎

朝鮮殖產銀行
頭取 有賀光豐

鮮滿拓殖株式會社
總裁 二宮治重

滿蒙毛織株式會社
京城出張所
南大門通り三
電話本局四三七三

株式會社 朝鮮貯蓄銀行
頭取 伊森明治

株式會社 三和銀行京城支店
支店長 本田弘一

株式會社 安田銀行京城支店
支店長 竹內擴充

株式會社 第一銀行京城支店
支店長 竹內善造

株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 朴榮喆

株式會社 漢城銀行
取締役會長 張弘植

株式會社 東一銀行
代表取締役 閔奎植

株式會社 大澤商會
京城府本町一ノ三九
電話本局(2)一一六六・一一六九

機械衛生 暖房
杉山製作所
杉山久
本店 京城竹添町二ノ一五七
支店 大連市紀伊町三一
支店 奉天千代田通三六
支店 新京興安大路一一三
出張所 哈爾賓南馬路三道街一七

滿洲化學工業株式會社
京城營業所
京城府蓬萊町一丁目
電語本局 一七七〇・四〇四五

三機工業株式會社
京城支店
京城府長谷川町一一六
電語本局一三〇六番

第一工業株式會社
京城出張所
京城府南大門通五丁目五七
電話本局(2)二四二

朝鮮貿易協會副會長
全鮮卸商聯盟會長
戸嶋祐次郎

京城
丁子屋

京城
三越

滿鮮一如・張總理の來鮮を歡迎

中央公論
五月特大號
特價九十錢
日本的なるものの社會的基礎
司法制度革新論　小野清一郎
猪俣津南雄
學生に與ふるの書　新明正道
伊藤・大隈・山縣　德富猪一郎
戰爭製造業者の話
日本は將來の航空を制覇する　武藤貞一
武裝と國際法　大澤章
東寶と松竹
新壽命論　川上理一
國民健保法案批判　安田德太郎
世界政治漫畫讀本　須山計一
書道私論　山本發次郎
文藝雜記帖　森山啓
藝術家とモデル　杉山平助
夢十話　森田たま
後樂園スタヂアムの夢　鈴木惣太郎
音樂隨想　野村光一
日本大衆政策　風早八十二
創作
飛行機小僧　德永直
女と帽子　小山いと子
世話　豐島與志雄
藤沢桓夫
物價騰貴の展望　太田正孝
林首相論　馬場恒吾
解散と新政黨　宮沢俊義
匿名時評
（特輯）時局の全貌・明日の把握
革新勢力としての無產階級　森戸辰男
果然・・大反響！！雜誌界記錄破りの大賣行！！
絕讚の大附錄　主婦之友　看護法と療法
家庭で出來る療法と看護法全集
專門博士大激賞の家庭健康寶典
五月特大號　賣切迫る！！
收入莫大な婦人向流行の副業
勤業債券新利殖法と未拂置籤番號發表
不姙の婦人がキット子寶を得る秘法
流行の家庭染色大講習會
簡單な手術で美人になる方法
婦人に必要な無敵護身術
季節向の和洋料理の大特輯
人肌觀音　小島政二郎先生の新連載大悲劇小說
水の女王　前畑秀子さんの新婚生活寫眞畫報
大奉仕　六十錢
東京神田　主婦之友社

家庭

リュックサックは三貫目
日に四時間歩行が手頃
ハイキングの服装、携帯品の注意

□□ハイキングは日光を浴び、自然に親んで身體を丈夫にするため、又その土地々々の地理や歴史などを知つて知識を廣め、精神生活を高くするために行ふものですが、陽の光のうらゝかなこれからの季節がわけても適當です、日數は日歸りか、一晩泊りの程度がよく距離は日歸りならば二時間位歩く程度（平地ならば十二キロ位）より少いのがよく、一晩泊りならば一日平均四時間位歩くのがよいのです

あまり長く歩いたり險しい山道を登つたりすると却つてハイキングの氣分を毀すのでよくありません

□□服裝は輕快に

一、男女共服裝は出來るだけ簡單な輕い洋服が一番です、和服は裾がからまるのでよくありません、

一、長ズボンならゲートルを巻きますが、膝切りの短ズボンやニッカーには長靴下をはくことです

一、帽子は日光を避けたり、又雨などのために鍔が廣く紐のついたものがよいのです

一、肌着は汗になりますから薄手の純毛か木綿の着換を一着用意します

一、手袋は軍手などが結構です

□□携帶品には

一、水筒、辨當、懷中電燈、マッチ、雨衣、扇子、梨物、寫眞機、絆創膏、仁丹、サロメチール、五萬分の一地圖（陸軍省陸地測量部發行の年月日の新らしいもの）等を適宜にリックサックに入れて所持することです

一、重さは十歳前後の子供は一貫位、十四五歳は一貫五百匁位、大人は二貫五百匁位で三貫匁を超えないことです

□□其の他の注意

一、まづ道筋をきめて、道筋にそつて名所や舊蹟や、乘物の有無や休み場所の有り場などを豫め詳しく調べておくことが大切です

一、靴は踵の低い編上靴で必ず穿きならしたものを用ひます

一、足の爪は短かく切つてをくと

一、出發の前夜アルコールと酢とまぜ合せた液か、明礬を溶かした液に足をつけてをくと、非常に足が輕くなります

一、靴を穿く前に足全體に天瓜粉を塗るか、乾いた石鹸を足によくこすりつけておくと、肉刺や靴ずれが出來ません

一、足に肉刺が出來た時には縫針の先を火で赤く燒いて消毒して、いたまない皮膚の方から横にさして水を出し、その後を肉刺よりも少し大きめにサロメチールを塗つて絆創膏でおさへておくとです

椿をとり入れて……
見事なテーブルセンター

モノ地は勿論、帶、ハンドバッグ迄くは小型のショールに應用しても面白いにまつて七ツ目位まで要領でぐるぐると寫眞のやうに接ぎ合せて行きます

キ 地に至るまで此の椿を主題としたものが大分指難されて來てゐます

寫 眞は極細毛糸で、オリーブ地に純白と黄の芯の配合で花を浮出させたもの。毛糸は冬のものとお思ひになつたら間違ひこの柔い配色は春から初夏へかけて殊も相應したものです。

はじめ紙に寫眞のやうな調子で下繪を描き、花はネット編、葉はメッシュ編後はクサリで型紙にそつて編んでゆきます

先 づ花は花瓣の輪郭を鎖で編み、普通フランス刺繍のネット編と同じく、鎖の左に極細毛糸一本取りを針に通して結びつけ、右の鎖へわたつて糸をからんで返り、二枚目は一段目のそのからんだ糸に糸を掛けて返りそれを繰返して埋めて行きます。

花の芯は、黄色の極細一本取りの鎖編で輪郭をつけ、花瓣と同じく針にやはり極細一本取りで縦に糸をひいてかゝんで返りながら全部埋めます。葉も又その調子で輪郭と葉心を鎖で拵へ、輪郭から葉心へ斜地にからんで返ります

そ してこれで一つの葉が出來上つた譯ですから同じものを四つ作り、それを型紙の間隔に從つて、鎖編五ツ目からは

最 後に全體の輪郭を七ツ目の鎖編で二三段周編をし、次に十目の鎖編をして玉編又十目の鎖編の中心に止めて次々ぐるりと周を飾ります。

仕上げアイロンは輕く押へるやうにかけます（小林貞子氏）

洗濯のり
地質によつて違ふ　その種類いろ〳〵

冬中なほざりにして置いた寢具や部屋着、又は汚れた絹仙類なども早速洗濯りいたしませう、洗方は上質のマルセル石鹸ですれば間違ひはありませんが、問題の糊つけ

できついてしまふことがあります、糊は地質と色によつて、種類の異つたものを使用しないと折角つけてもよい結果が得られません

△生麩糊　一番多く使用されるもので、主に木綿用です、絹物につけても効果がありません、水五合に生麩を茶匙七つ位の割に入れ、よく攪廻して中火にかけペトペトとする迄煉ります。それを適當にうすめて布地に斑にならないやうにつけ乾します

この糊は安價で簡單ですが油斷すると腐敗したり、糊つけした衣類が雨や曇りで却々乾かないと、スエた厭な臭氣を持つことがあります

春から夏へかけて使用する時は生麩糊を練つてまだ熱いうちにサルチル酸少量を加へて混ぜると腐敗や臭氣の心配はありません

△メリケン粉　之も生麩と同じやうに木綿物に使用します

△御飯糊　腰巻や敷布のやうな木綿物を洗つた時、殘つた御飯を袋に入れて漉してつけるのですが、これは紺地か黒地につけると白いカスが澤山ついて見苦しくその缺點になつてこしまふとがありますから、なるべくなら白い物に使用するがよろしい

△ゼラチン　白地の絹帛、羽帶その他絹物類でも錦紗銘仙の布地につけると、よい光澤と適度の固さが得られます、用ひ方は微温湯五合にゼラチン一匁五分ほどを浸し、そのまゝ二三時間放置します、溶いてすぐつける方がありますがそれではうまく行きません、二、三時間經たら中火で煮立てゝすぐ火をとめて冷め加減の時使用します、熱いうちに布を入れると、色物は色がにじむことがありますから御注意下さい

△布海苔　銘仙や浴衣地によいものです、固くなく柔か過ぎず、しんなりとつくので銘仙には一番使用されます

これも微温湯五合に二匁ほど浸し、矢張り二、三時間放置した上で弱火で煮立て、麻布の袋に注ぎ鉢に清水を少し入れて、袋を振り出しますと透明な糊が流れ出ます から裏布につけ、二番糊、三番糊は浴衣地や有合せのものにつけます

布海苔には羅地や新糊も新力上も腐敗しますから、買ふ時にはゴミのない纎維が固くて白つぽくかいものを選びます、稀釋法が最上です

ハイカーのお髮

春風に心よく、もて遊ばされる、カールもハイキングの時はかたく耳際に縮た大きくしだいはパーマネントウエーブだけをいかしカールとだいの間を風にみだれぬ樣しつかりと、リボンでむすんで下さいませ。（エッチ美粧院林明子）

子供の世界知識

☆シベリア……寒いところを調査

シベリアのウエルコヤンスクは世界で一番寒いところで、零下八十度から九十度位です、さて今度ここにモスコーから五人の探檢家たちがやつて來て、この地方の鑛石を調査する事になつてゐます

☆ブルガリア……山羊の害

山羊を飼ふのがいゝかどうかといふ問題が今ブルガリアでは起つてゐて、投票で國民の賛否を問はうとしてゐる樣です、といふのは山羊は若い樹木に大損害をするので森林など、たうてい出來つこない有樣であります

☆グリーンランド……太陽現る

永い永い北極の夜が終りを告げたものですから、太陽は今グリーンランドでは水平線上にみられるやうになりました、そして太陽は日一日と眞晝になるまでには空高く上ることでせう

當代一流　爭覇血戰譜

香落　△五段　梶　一郎
▲四段　橋爪　敏太郎

第四局

圖は△二四歩迄の局面

▲五七金 15　△二五歩 3　▲六六銀 3　△四四金　▲三五歩　△四三金 11　▲三六歩 5　△同歩　▲四六金　△二二飛 18　▲三六金　△三五歩　▲三七金　△二四飛 2　▲七九角 4

持「駒」△梶氏　三歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
v香	v桂		v金				v桂		一
	v玉	v銀		v飛					二
	v歩	v歩	v歩			v角		v歩	三
v歩					v歩	v銀	v歩		四
				歩	v金	v歩		v歩	五
歩		歩	銀						六
	歩		歩		銀	歩			七
	角	玉		金			飛		八
香	桂		金				桂	香	九

持「駒」▲橋爪氏　歩

持時間各七時間　累計　△梶氏　一時間三十六分　▲橋爪氏　一時間二十八分

觀戰記　六段　飯塚勘一郎
巧妙な下手の壓迫
上手二二飛で局面轉換を計る

前回で説明した如く下手此の形で四六歩と打つては、味方は歩切れとなつた上、敵に五五金と强く捌かれて面白くない故、一旦二四歩と突き捨て、敵角が異動すれば、直ちに二四飛と進出する味を作り乍ら五七金と出たのはよい

これに對し上手が若し此處で、五五金なら、同銀、同角、同角、同飛、五六金、五四飛の時、三二角と打たれ上手面白くない結果を招くから五五金はよくない。と云つて、此

儘では次ぎに敵より指し手の如く五六銀と、金、銀交換を挑まれて以下壓迫される懸念はあるが、上手はこれに構はず二五歩と突いて出た。即ち二二飛と廻り二二飛と廻り二六歩と突き出す順を得れば下手の飛を壓迫する事が出來るから、その代償は充分得られるものと觀破したものであらう、橋爪君はこれを見て豫定行動の五六銀たる無論、これを上手同金なら、同金と出て中央を完全に壓迫する事が出來るで、上手五六金と還する手はなく、四四金と引いたのは至當

そこで更に橋爪君は四五歩と打ち、敵金を四三に退却させた、若し上手此處で同銀なら、同銀、三四銀があるし

又四五金でも同銀、同銀の時、下手に四三金と飛車取り角取りを掛けられる

續いて下手が三六歩と突きくれ、同歩と取らせて、四七金と右翼に捌いたのは、次ぎに三六歩と出て味方の歩切れを補ふと共に、敵の二二飛に備へたもの

上手二二飛は當然で下手に三六金と出られ、二五金と繰り出される順になつては敵飛に非常な活動力を生じて、中央の壓迫が効果的となつて來る（例へば五四銀を交換すれば、五四銀の手段が生じる）下手三六金と出て、三五歩、三七金は、双方必然的の經過であるが、これで下手は完全に四五銀筋に位を張り、巧みに金、銀を驅使してその運用を計る事が出來た。流石捌きの橋爪と云はれる丈けあつてまことに巧妙なものである

さて上手は此處でどう指すか?

ここは却々難かしい處で、一手を誤ると忽ち悲境に陥る懼れがある。普通ならジックリ讀む處ではあるが、梶君が考慮僅か二分の後、二四飛と浮いたのは、恐らく二二飛からの讀み筋であつたらう。云ふ迄もなく此處は殆んど此の一手で一四歩、同歩、同香と仕掛けられる順が嚴しいから、それを豫防旁々飛を中段に浮いて、その活用を計つたもの、梶君も流石に局面の急所を摑へてゐる。だが、橋爪君もこれに應じ、容赦なく七九角と引いて、今度は敵飛の小鬢を狙つた。次ぎに三六歩、同歩、同金と敵の弱點を攻めつけるつもりであらう

赤ちやんの病氣と手當早見表

消化不良

……綠便・粘便・顆粒便……

消化不良でお乳を吐いたり、綠便、粘便、顆粒便等を出す場合、今迄は大人の胃腸病と同樣に、必ずお乳を制限したものですが、これは却つて赤ちやんを衰弱させ、病氣を惡くする場合がある事がわかつたので、今日では授乳の時間を規則正しくすると同時に、「錠劑わかもと」を水に溶いて飲ませるのが、危險がなくて有効な療法だとされてゐます。

乳兒脚氣

……お乳が中毒する……

生後二ケ月から、半年位までの間に多い病氣で、綠便、顆粒便を出し、あるひは嘔吐、便秘をすることもあります。母體の脚氣(ビタミンB缺乏症)から來る、お乳の中毒症状だと云はれます。併し
お乳は止めないで、ビタミンB複合體を最も多く含んだ「錠劑わかもと」を、お母さんも服み、赤ちやんにも服ませるのが確實な療法です。

人工榮養兒

瀕死の脚氣鳩 ● 「錠劑わかもと」を與へて恢復した鳩

……お乳のない赤ちやん……

牛乳やミルクで育てゝゐる赤ちやんの消化不良は、母乳兒の場合と違つて大變危險です。生後滿一ケ年の間に死ぬる赤ちやんは、殆んどこれだと云はれます。
この場合貰ひ乳でもして、人乳で育てるのがいいのですが、それが出來なければ、牛乳やミルクの薄め方に注意し、必ず「錠劑わかもと」を碎いて混ぜて飲ませる樣にします。と有効です。

虛弱・發育不良

……體重が增えぬ……

弱い赤ちやんは、榮養を吸收する力が薄弱なので、始終お腹を毀したり、風邪をひいたりして、發育狀態がすこぶる惡く、體重の增加も非常に緩漫であります。
かういふ赤ちやんに「錠劑わかもと」をのませますと、獨特の細胞原形質賦活作用で、榮養を吸收する器官を強くしますから、發育狀態が一變して體重の增加がすこぶる活潑になります。

小兒肺炎

……抵抗力が生死の分れ目……

始めは感冒と思はれてゐたのが、咳が止まず、熱が段々高くなり、呼吸が苦しくなつて行くので、手當としては、室內に湯氣を立て、空氣を冷さぬ樣にし手足には湯タンポを當て、咽喉や胸に濕布をしてやります。
抵抗力が衰へるのが一番危險ですから、成可く母乳を與へ、「錠劑わかもと」を服ませれば、衰弱を防ぎ、治癒を速めるのに效果があります。

小兒結核

……瘦せて寢汗をかく……

瘦せて顏色が惡く、寢汗をかくのは、結核の初期の兆候であります。幼兒の結核は大人と違つて、頸部、肺門部の淋巴腺腫脹として來る事が多いものです。豫防は最良の治療であつて平生から新鮮な空氣と十分な榮養を與へるのが第一です。
特に榮養の不足を補ひ病菌に對する抵抗力を強める爲に「錠劑わかもと」を常用させるのは望ましいことです

神經過敏

……夜泣をし癇が高い……

癇が高く、寢つきが惡く、夜泣をしたり、少しの事で直ぐ不機嫌になる、神經過敏な赤ちやんは、多くは弱い母體から生れて、榮養狀態の不良なことが原因となつてゐます。
出來るだけ赤ちやんを刺戟するやうな取扱ひを避け、母體を丈夫にして良い母乳をのませると共に、「錠劑わかもと」を與へて、榮養狀態を改善して行くことが大切です。

自家中毒

……ひきつけ・熱を出す……

赤ちやんが急に高い熱を出したり、ひきつけたりするのは、大抵腸の自家中毒から來てゐます。これは便秘して、腸內に異常醱酵を起し、毒素が血液中に吸收される爲ですから、
應急手當としては、灌腸して腸の中の物を出します。併し灌腸は習慣になるといけませんから、平生「錠劑わかもと」を服ませて、便通を規則的につける樣にします。

急性胃腸カタル

……食傷り・水傷り……

食傷り水傷りで、下痢を始めた場合には、これを止めてはいけません。むしろ下劑をかけて早く惡いものを出してしまひ、後で「錠劑わかもと」を粒のまゝのませて置きます。
さうすると獨特の細胞原形質賦活作用で、腸壁の損傷を恢復させ、貴重な榮養素を補給して衰弱を防ぎ、下痢の原因となつた有毒物を分解排除して、治癒を早めます。

はしか 百日咳

……餘病が恐ろしい……

痲疹や百日咳は、幼兒時代に必ず一度は罹るといはれる位多い、流行性の病氣です。痲疹は熱が出ても、暖かくして冷さぬ樣にし、百日咳の方は、溫暖な土地へ轉地させるのが一番いいと云はれます。
いづれも餘病を起すのが何より危險ですから、「錠劑わかもと」の樣な綜合榮養劑を與へて榮養を十分にし、衰弱を防がなくてはなりません。

教育掛圖寄贈

教育資料會編纂の優秀な教育掛圖を、全國小學校へ御寄贈申上げます。

「錠劑わかもと」をお求めの方々は一瓶毎に添付の「掛圖寄贈引換券を」一枚も無駄にせず小學校へ御寄附願ひ上げます。その券を御取りまとめ左記へ御送附の小學校に對し、規定の枚數に應じて、優秀な教育掛圖を御寄贈申上げます。

なほ詳細なる規定書は小學校よりの御申込み有り次第送呈致します。

東京芝公園十一號地
教育資料會